

令和 5 年度

9 月補正予算

事業概要説明資料

令和 5 年 9 月 1 5 日

目 次

(商工労働部)	
中小企業・小規模事業者に対する金融支援の強化	1
(農政部)	
飛騨牛の和牛日本一奪還に向けた飼料実証試験の実施	2
コクチバス生息拡大防止のための緊急対策	3
豪雨等に備えた農業用施設の防災・減災対策の推進	4
(林政部)	
豪雨災害への早急な対応と防災・減災対策の推進	5
(県土整備部)	
暮らしの安全・安心確保対策の推進	6
(都市建築部)	
暮らしの安全・安心確保に向けた街路事業の推進	7
県営都市公園の活性化の推進	8
(警察本部)	
多治見警察署新庁舎建設の推進	9
装備資機材の強化	10
【参考】	
新型コロナウイルス感染症対応予算に係る減額補正 主な内容（健康福祉部）	11

所 属	商工労働部商業・金融課		
係 名	資金融資係	内線	3647

中小企業・小規模事業者に対する金融支援の強化

1 事業費	10,167,219 (32,210,270 → 42,377,489)
	【財源内訳】
	【主な用途】
	国庫 545,819 貸付金 9,621,400
	諸収入 9,621,400 補助金 545,819
	(保証料補給金)

2 背景・事業目的

令和5年1月、県制度融資に「伴走支援型借換資金」を創設し、現在、コロナ禍の金融支援策である、いわゆる「民間ゼロゼロ融資」の返済開始の本格化に伴う借り換えに加え、新たな資金需要にも対応しているところである。

しかし、原材料高、燃料高など昨今の経済状況の影響も重なり、その需要は高い水準で推移し、この傾向は今後も続く見通しである。

そこで、今後の資金需要に対し、中小企業等へ途切れることのない資金繰り支援を可能とするため、伴走支援型借換資金の事業費を拡充する。

3 事業概要

(1) 伴走支援型借換資金による金融支援 (9,621,400 千円)

金融機関へ貸付資金の一部を預託し、金融機関との協調による中小企業・小規模事業者への貸付を行う。

(2) 伴走支援型借換資金に係る信用保証料の補給 (545,819 千円)

伴走支援型借換資金を利用する中小企業・小規模事業者の負担軽減のため、信用保証料の補給を行う。

[伴走支援型借換資金の概要]	
対象者	経営行動計画書を作成し、次のいずれかの要件を満たしている者（国の全国統一制度に準拠） ①市町村長からセーフティネット保証4号又は5号の認定を受けた者 ②売上高又は利益率が基準となる期と比較して5%以上減少している者
融資限度額	運転・設備資金 1億円
償還期間	運転・設備資金 10年以内（据置期間5年以内）
融資利率	年1.4%（固定）
信用保証料	セーフティネット保証を利用する場合：なし 一般保証を利用する場合：0.0～0.95% ※県が予算の範囲内において0.2%を補給
融資実行期間	令和5年1月10日から令和6年3月31日まで

(款) 7 商工費 (項) 1 商工費 (目) (8) 金融対策費
(明細書事業名) ○金融対策費
中小企業制度融資貸付金、融資制度円滑化対策費

所 属	農政部畜産振興課		
係 名	銘柄推進係	内線	4138

新 飛驒牛の和牛日本一奪還に向けた飼料実証試験の実施

1 事業費	3,136 (0 → 3,136)		
	【財源内訳】	【主な用途】	
	一般財源 3,136	委託料 1,954	
		需用費 604	
		役務費 578	

2 背景・事業目的

令和4年10月に開催された全国和牛能力共進会鹿児島大会では、飛驒牛が和牛日本一の称号となる最優秀枝肉賞の獲得を惜しくも逃したことから、次回令和9年の北海道大会、更には令和14年の岐阜大会に向け、肉量を増加する飼料の実証試験を行うことにより、日本一奪還を目指す。

3 事業概要

肉量を増加する飼料の実証試験及びデータ分析 (3,136 千円)

畜産研究所飛驒牛研究部、飛驒牛繁殖研修センター及び飛驒牧場において、肉量を増加する飼料の実証試験とデータ収集及び分析を実施する。

- [対象] 畜産研究所飛驒牛研究部、飛驒牛繁殖研修センター、飛驒牧場の子牛、計120頭
- [実施内容] 新たに開発した肉量の素となるタンパク質量の多い飼料を与え、発育や血液検査等のデータ収集、分析を実施
- [試験期間] 令和5年12月～令和6年3月

(款) 6 農林水産業費	(項) 2 畜産業費	(目) (2) 畜産振興費
(明細書事業名) ○畜産振興対策費	飛驒牛改良推進事業費	

所 属	農政部里川振興課		
係 名	水産係	内線	4216

新 コクチバス生息拡大防止のための緊急対策

1 事業費	10,603 (0 → 10,603)		
	【財源内訳】	【主な用途】	
	一般財源 10,603	需用費	5,963
		備品購入費	2,845
		委託料	1,400

2 背景・事業目的

長良川においてコクチバスが初確認され、世界農業遺産「清流長良川の鮎」を脅かす存在となっている。

そのため、環境DNAを用いた生息状況調査、密放流・リリース禁止の啓発などにより長良川流域での生息拡大を防止する。

3 事業概要

外来魚生息拡大防止緊急対策事業費（10,603千円）

- ・長良川やため池等で環境DNAを用いた生息状況調査を実施する。
- ・生息が確認された場合は、電気ショッカー、釣り等による緊急駆除及び繁殖状況等の調査を実施する。
- ・河川への看板設置、遊漁者などを対象として釣具店等へのポスターの掲示などにより密放流・リリース禁止の周知・啓発を実施する。

※ 環境DNAを用いた生息状況調査

海や川、土壌、空気などの環境中に体表粘液や糞などから溶け出して存在する生物由来のDNAを分析することで、そこに生息する生物の種類やおおよその生物量の把握ができる。調査地の採水を行い、短時間に広い範囲の調査が可能であり、捕獲が困難な種（絶滅危惧種や導入初期の外来生物）の分布把握ができる調査。

(款) 6 農林水産業費	(項) 3 水産業費	(目) (2) 水産業振興費
(明細書事業名) ○水産資源保護対策費		
	外来魚移植対策事業費	

所 属	農政部農地整備課		
係 名	農地・農道係、総合整備係、ため池防災係	内 線	4241、4243

新 豪雨等に備えた農業用施設の防災・減災対策の推進

1 事業費 400,000 (0 → 400,000)

【財源内訳】

【主な使途】

分負担金 42,896 工事請負費 363,637

県債 296,700

一般財源 60,404

2 背景・事業目的

近年多発する豪雨による農地や民家等への被害を防止するため、農業用ため池や水路の整備を推進するとともに、災害時に主要道路の迂回路として機能する農道や、周辺集落の地域排水に資する農地整備を促進する。

3 事業概要

(1) 農業用ため池や水路の整備

・ 県営ため池防災対策事業 (295,500 千円)

中津川市千旦林地内 他

(2) 災害時に主要道路の迂回路として機能する農道整備

・ ふるさと農道整備事業 (71,500 千円)

郡上市八幡町初音地内 他

(3) 周辺集落の地域排水に資する地区における農地整備

・ 県単経営体育成基盤整備事業 (33,000 千円)

下呂市萩原町羽根地内 他

(款) 6 農林水産業費 (項) 4 農地費 (目) (7) 農地防災事業費 (明細書事業名) ○ 単独事業 県営ため池防災対策事業費 ほか
--

所 属	林政部森林経営課			林政部森林保全課		
係 名	林道係	内線	4387	治山係	内線	4416

豪雨災害への早急な対応と防災・減災対策の推進

1 事業費 1,159,526 (164,000 → 1,323,526)

【財源内訳】

国庫 498,051
 県債 615,600
 一般財源 45,875

【主な使途】

委託料 34,400
 工事請負費 702,581
 補助金 398,052

2 背景・事業目的

令和5年8月の台風7号等により被害を受けた林道及び被災した森林等の復旧整備を早期に実施する。

また、異常気象により頻発する豪雨に対し、災害に強い林道の整備を推進するとともに、災害リスクが高く早急な対策が求められる箇所において治山施設を整備し、山地防災力の強化を図る。

3 事業概要

(1) 林道災害の復旧と災害に強い林道整備の推進

・林道災害復旧費 (390,255 千円)

揖斐川町日坂鷹橋地内 他

新・県単林道開設等事業費 (緊急県単事業) (70,000 千円)

郡上市白鳥町阿多岐兔猪島地内 他

(2) 山地災害の復旧と事前防災対策

・災害関連緊急治山等事業費 (169,271 千円)

揖斐郡揖斐川町谷汲神原山平 他

新・治山事業費 (緊急県単事業) (530,000 千円)

加茂郡東白川村越原大林洞 他

(款) 6 農林水産業費 (項) 5 林業費 (目) (4) 林道費 (明細書事業名) ○単独事業 林道開設等事業費
(款) 6 農林水産業費 (項) 5 林業費 (目) (5) 治山費 (明細書事業名) ○公共事業 災害関連緊急治山等事業費
(款) 6 農林水産業費 (項) 5 林業費 (目) (5) 治山費 (明細書事業名) ○単独事業 治山事業費
(款) 1 1 災害復旧費 (項) 1 農林水産施設災害復旧費 (目) (2) 林業用施設災害復旧費 (明細書事業名) ○公共事業 林道災害復旧費

所 属	県土整備部 道路建設課／道路維持課／河川課／砂防課			
係 名	改良係	安全防災係／維持管理係	改良係／維持係	砂防保全係
内 線	4585	4624/4622	4637/4633	4653

新 暮らしの安全・安心確保対策の推進

1 事業費 5,600,000 (0 → 5,600,000)

【財源内訳】

【主な用途】

県 債	3,996,200	工事請負費	4,656,200
分・負	126,000	委 託 料	475,500
一般財源	1,477,800		

2 背景・事業目的

県民の暮らしの安全と安心を守るため、集中豪雨等の自然災害への備えとなる防災・減災対策や、老朽化したインフラ施設の安全確保対策を実施する。

また、交通事故の恐れのある箇所での防止対策として、交通安全施設の整備を実施する。

3 事業概要

(1) 集中豪雨等の自然災害への備え (4,258,000 千円)

○道路の防災・減災対策 (緊急輸送道路等の道路拡幅、舗装補修等)

(国)156号 (白川村)、(主)岐阜美山線 (山県市)、
(主)岐阜南濃線 (海津市)、(主)大和美並線 (郡上市)
(主)国府見座線 (高山市) 他

○河川の防災・減災対策 (堤防の強化対策、堆積土砂の除去等)

新境川 (各務原市)、粕川 (池田町)、可児川 (可児市) 他

○砂防施設の防災・減災対策 (溪流の保全対策、堆積土砂の除去)

鷺見川 (郡上市)、前野沢 (中津川市)、保木平谷 (高山市) 他

(2) 老朽インフラ施設の安全確保 (1,062,000 千円)

○道路排水施設の補修

(国)256号 (岐阜市)、(主)下呂小坂線 (下呂市) 他

○河川・砂防関係施設の補修等

水門川 (大垣市)、滝呂町 (多治見市) 他

(3) 交通事故防止対策 (280,000 千円)

○交通安全施設の整備 (区画線、防護柵)

(主)江南関線 (関市)、(一)下中屋笠松線 (笠松町) 他

(款) 8 土木費	(項) 2 道路橋りょう費	(目) (3) 道路橋りょう改築費	他
(明細書事業名)	○単独事業	道路新設改良費	他

所 属	都市建築部都市整備課		
係 名	街路係	内線	4741

新 暮らしの安全・安心確保に向けた街路事業の推進

1 事業費	190,000 (0 → 190,000)		
	【財源内訳】		【主な使途】
	県 債	136,800	工事請負費
	分・負	38,000	190,000
	一般財源	15,200	

2 背景・事業目的

安心して暮らせるまちづくりに向け、災害時における緊急輸送道路等の整備や交通事故の恐れがある箇所^〇の安全対策を実施する。

3 事業概要

(1) 緊急輸送道路等の整備 (150,000 千円)

- (都) 岐阜駅城田寺線^{きだいじ} (岐阜市)
- (都) 大垣環状線 (大垣市)
- (都) 大垣神戸大野線 (神戸町・大野町) 他

(2) 交通安全施設の整備 (40,000 千円)

- (都) 三原東上田線^{さんぼら} (下呂市)
- (都) 石浦下切線 (高山市)

(款) 8 土木費	(項) 5 都市計画費	(目) (2) 街路事業費
(明細書事業名) ○単独事業	街路事業費	

所 属	都市建築部都市公園・交通局都市公園課		
係 名	活用推進係	内線	4914

新 県営都市公園の活性化の推進

1 事業費	210,000 (0 → 210,000)		
	【財源内訳】	【主な用途】	
	県債	158,200	委託料 27,000
	一般財源	51,800	工事請負費 183,000

2 背景・事業目的

「新・岐阜県都市公園活性化基本戦略（R3～R7年度）」に基づき、公園の魅力向上を図るため、施設の再整備を行うとともに、老朽化した施設の改修を進め、利用者の安全の確保、利便性を向上する。

3 事業概要

県営都市公園再整備事業費（210,000千円）

県営都市公園の魅力向上を図るため、公園施設の再整備を行う。
また、来園者の安全確保及び利便性向上のため、老朽化した施設の改修を行う。

<公園ごとの主な事業>

- ・ 養老公園 公園再整備に伴う長寿命化計画更新業務
- ・ 岐阜県百年公園 公園北口施設等老朽化対策工事
- ・ 各務原公園 園内階段改修工事
- ・ ぎふワールド・ローズガーデン 花の地球館空調設備更新工事、バラ回廊等木製施設更新設計・更新工事
- ・ 世界淡水魚園 噴水設備改修工事
- ・ ぎふ清流里山公園 里山の湯水温調整設備改修工事、お茶工房屋根更新工事

(款) 8 土木費 (項) 5 都市計画費 (目) (4) 都市公園費 (明細書事業名) ○単独事業 都市公園整備費
--

所 属	総務室装備施設課		
係 名	次席	内線	2264

多治見警察署新庁舎建設の推進

1 事業費 179,703 (1,366,080 → 1,545,783)

【財源内訳】

県債 134,800
一般財源 44,903

【主な用途】

工事請負費 179,703

(債務負担行為追加 令和5～6年度 164,000)

2 背景・事業目的

令和4年度に着手した多治見警察署新庁舎建設について、労務費及び資材単価等の上昇に伴い、事業費の見直しを行う。

3 事業概要

○多治見警察署新庁舎の建設（令和5年度補正分 179,703千円）

労務費及び資材単価等の上昇により工事費を増額する。

<全体工事費>

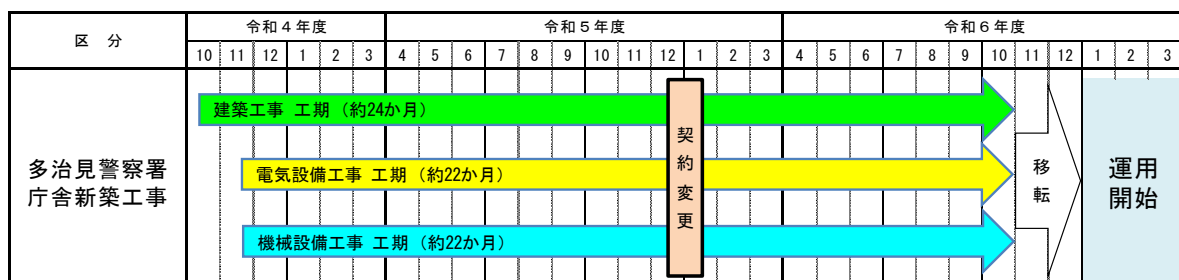
4,058,345千円（補正前） → 4,401,769千円（補正後）

※補正額：343,424千円（R5：179,703千円、R6：163,721千円）

<建設工事スケジュール>

完成時期：令和6年10月（変更なし）

多治見警察署 建設スケジュール



(款) 9 警察費 (項) 1 警察管理費 (目) (4) 警察施設費
(明細書事業名) ○警察施設費 警察署庁舎建設費

所 属	総務室装備施設課			刑事部捜査第一課		
係 名	次席	内線	2264	次席	内線	4111

新 装備資機材の強化

1 事業費	50,344 (0 → 50,344)					
	【財源内訳】			【主な用途】		
	一般財源	50,344		備品購入費	50,344	

2 背景・事業目的

先般、長野県において住民が刃物で殺傷され、現場臨場した警察官が銃撃され殉職し、家族が人質となる立てこもり事件が発生したことを受け、初動対応する地域警察官の安全確保とともに、同種事案への対処力の強化を図るため、防弾用各種装備品の増強整備を行う。

また、人質立てこもり事件に対応する部隊装備について、凶悪化する犯罪情勢に応じた装備資機材の強化を図る。

3 事業概要

(1) 防弾用装備資機材整備費 (42,526 千円)

銃器犯罪等あらゆる現場へ駆けつける地域警察官用の装備品（防弾楯、防弾チョッキ、防弾ヘルメット）を増強する。

(2) 人質立てこもり事件対策装備資機材整備費 (7,818 千円)

人質立てこもり事件に対応する部隊員の装備品の強化及び人質の安全確保に要する資機材の増強を図る。

(款) 9 警察費	(項) 1 警察管理費	(目) (3) 装備費
(明細書事業名) ○ 装備費		警察装備費
(款) 9 警察費	(項) 2 警察活動費	(目) (2) 刑事警察費
(明細書事業名) ○ 刑事警察費		刑事警察強化費

新型コロナウイルス感染症対応予算に係る減額補正 主な内容（健康福祉部）

○5類移行（令和5年5月8日～）に伴い対応終了となったもの

- ・無症状、軽症患者受け入れの宿泊療養施設の確保
△ 7,821,345 千円
- ・自宅療養者への支援（健康観察、食料等の支援、悪化時の病院搬送）
△ 3,437,824 千円
- ・感染拡大時の無料一般検査
△ 1,757,456 千円
- ・PCR検査等に係る費用の自己負担分の支援
△ 1,501,961 千円
- ・保健環境研究所における濃厚接触者に対する行政検査
△ 999,412 千円

○国から市町村への直接交付に変更となったもの

- ・ワクチン接種体制確保（個別接種支援）
△ 1,590,760 千円